

自由に感想を書いてください。

障がい者だからこそできることもあると思いました。あきらめずにつづけていけば、夢はかなうと分かりました。

ぼくは、ポッチャを体験して見てすごい難しかったです。どんな障害があっても色々な挑戦をしていてすごいと思いました。

私は、今回初めてポッチャを体験してみて、ポッチャをやる人それぞれの障害合わせてボールの投げ方がちがうし、プロになると、見るだけで、角度を決めてボールを投げているのですすごいと思いました。ポッチャは難しいけれど、また体験できる機会があったらやりたいなと思いました。

たくさん失敗をしても、いつかは成功をするということを学びました。障害者でも、人間で人権があるので、挑戦する権利があることが分かりました。

ポッチャは、見た感じ簡単そうだったけど、やってみるととても難しかったので、加藤啓太さんがすごいなと思いました。

人権の意味を、再び理解できたし、ポッチャも、楽しかったから、とても良い2時間になりました。

すごく楽しかったので、ふつうの人でも、出来るようにしてほしいなと思うくらい楽しかったので、またやれる機会があればやりたいです。

ぼくは、よくあきらめてやめてしまうこともあるので、あきらめずにがんばっていきたいです。

加藤さんへ

私は、ポッチャのことは、CMなどで知っていたけど今回の体験でもっとポッチャのことをくわしく知ることができたので、楽しかったです。本当にありがとうございました。

障がいだからと言っていろいろ差別をしちゃいけないと思いました。私は、今日の話聞いて障がいの人より挑戦しやすいと思います。だからたくさん勝とうさんみたいに**挑戦**い(挑戦したい)と思います。

今日は、本当にありがとうございました。ポッチャはとても楽しかったし、加藤さんのお話を聞いてなにごとにも挑せんしていきたいです。ありがとうございました。

私は今日ポッチャをやってみて、ねらった場所にボールがいかなかったり、うまく投げられなかったりして難しかったけど、とても楽しかったです。

ポッチャ体験教室に参加をして、一番心に残ったのは、加藤さんが話をしていた、1%の可能性でも、チャレンジしてみることが、大切だということです。この話を聞いてぼくも、色々なことにチャレンジをしていきたいと思いました。

加藤先生はあきらめずに、「1%でも可能性があったら障害があってもあきらめない」と言っていたので、私も可能性が1%でもあったらあきらめないようにしたいと思いました。

今日はとても貴重な体験をさせていただきありがとうございました。私は、ポッチャをあまり知らなかったけど体験をしてとても楽しいスポーツなんだなと分かりました。また、加藤さんのお話で私も加藤さんみたいにあきらめずに挑戦し続けていきたいなと思いました。

1%の可能性があるのならあきらめずにチャレンジをするという言葉から、私も1%の可能性があれば、あきらめずにチャレンジして、失敗してもめげずにがんばろうと思いました。

自分の夢を持ち、みんなからの反対を受けていてもかなえてしまうという行動力がすごいと思いました。みんなよりハンデを持っているのにあきらめずがんばることがすごいと思いました。

ボッチャは簡単そうに見えたけど、やってみると**難かった**(難しかった)ので、加藤さんはすごいと思いました。

障害がある人が、あきらめずに一生けん命生きていることを知って、私も、もっとたくさん挑戦をして、あきらめずがんばろうと思いました。

ボッチャはとても難しかったけどとても楽しくボッチャをすることができてルールもよくわかったのでまたやりたいと思いました。

ボールを上手になげれる技術もボッチャには必要だけど、頭を使って戦りやくを考えることも大事ななと思いました。啓太さんのようにあきらめない心を持ってどんなことにもチャレンジしていきたいです。

障がいを持っているのに、あんなねらった所にボールを転がせる**ないて**(なんて)すごいと思いました。

ボッチャは簡単だと思っていたけど、思ったより**難かしく**(難しく)、よく考えなければいけない競技だと分かりました。

ぼくは、今日の授業を通して、たくさんのがわかりました。中でも加藤啓太さんの話のあきらめないことが大切だということが一番印象に残りました。なのでぼくも加藤啓太さんのように、あきらめない心を、忘れずに身につけたいと、思いました。

加藤さん、おこしいただいてありがとうございます。  
ボッチャ、がんばってください。

ボッチャの体験や自分たちのためになるお話を学んだり楽しかったです。

障害を持った人が、大学に受かる確率は全然ないといっていたけど、加藤さんは、自分がやりたいことのために、あきらめず合格を目指して、合格したと言っていたので、ぼくも加藤さんのようにあきらめずちようせんしていきたいと思いました。

ぼくは、今日ボッチャ体験をして、加藤先生がボッチャをしている姿を見て、すごく**一生健命**(一生懸命)だなあと思いました。なので障害があっても夢は、かなえられるんだなあと思いました。加藤先生の話聞いて、改めてあきらめない心は大切だと思いました。

加藤さんの話を聞いて**1%セント**(1%)でもかのうせいがあればちようせんするようにしたい

ボッチャの体験からパラリンピックにでる方々がどんなことをのりこえたりしたのかが分かりました。

玉をころがしてやるボッチャでもあんだけ難しいのにカーリングは氷の上だから、もっと難しいだろうなと思いました。

わたしは、ボッチャ体験をしてボッチャは簡単かなと思ったけどむずかしかったので加藤さんはすごいなと思いました。

ボッチャをやってみると力かげんや投げる位置などがむずかしかったけど、とても楽しかったです。私も加藤先生に負けないくらいチャレンジしていきたいです。

ぼくには、一つも、不自由な事がないし、いつも、楽しいので、もっと出来る事があると思います。だから、ぼくは、1%の可能性を信じ、がんばっていきたいです。

次、戦う時はぜったいにかちたいです。

障がいがある(ある)人に気持ちやおきらめない(あきらめない)心の大切さ

ぼくはボッチャをする前は資料を見てルールがたくさんあって難しそうだったけど実さい(実っさい)にやったらとても楽しかったです

私は、もしも障害をもっていたとしても、それを受け止めていて、とつても、すごいと思いました。ボッチャは、とても楽しいスポーツなので、もっと色々な人たちに伝えていきたいです。

障がいのある人もたった1人の人間なのでこれからは、少しまわりとちがう人ともうまくコミュニケーションを取っていききたいし他の人にも分かってもらいたいです。

障がいをもっている人だからといって何もできないわけじゃなくて、できることもあるということが分かったので、「障がい者だから…」という考えをやめようと思いました。

ボッチャをはじめてやって力かげんがわからなくてとどかなかったりとうしにとうくに(とおくに)いってしまった(むずかった)です。

ぶゆうでんが自分のしっぱいというのうはすごいと思った

私は、これからもあきらめないようにしたいです。また、相手の気持ちを考えることを学んだのでこれからもわすれられないようにしたいと思いました。

加藤啓太先生と、2組が戦う時、1回戦で加藤先生に勝ったのが、とてもすごいと思いました。

ボッチャはすごく楽しくて、ボールの位置を考えてコントロールをするのがむずかしかったです。それでも加藤さんは、ボールとぴったりのところどころがしていたのですすごいと思いました。

初めはボッチャに興味はなく、知ることもなかったけど、今回のボッチャ体験で、とても楽しいと思うことができました。

ボッチャの楽のしさ(楽しさ)がとてもわかったのでまたボッチャをやりたいと思いました。

1%だとしても、やってみることが大切だということを、学び、体験は、簡単だと思っていたけど、いがいと、むずかしかったので、もう1回ぐらいやってみたいです。

1%の確率があったら、あきらめずに挑戦したいなと思いました。

1%の可能性があるのなら、どんなことでもチャレンジすることが大切だと今日わかりました。

今日のたいけんでいろいろまなびました。大きく1つまとめるとしょうがいをもった人はたいへんだけどささえてあげるとそのできなかったことができるようになることをまなびました。

今日のボッチャ体験での加藤さんのお話を聞いて、ぼくも少しの可能性のある限り挑戦し続けたいです。

障がいの方はふだんから努力されてると知っていたけど加藤さんはそれ以上の努力をしていたので、わたしも加藤さんに負けないくらい努力したいです。

加藤先生は、どんなにおちてもたちなおり、日本代表に選ばれすごいなと思いました。

4. 加藤啓太さんのどのようなお話が心に響きましたか？

一人ぐらしを、13年もつづけていること

何事も、挑戦をする話

1%の可能性があるかぎり、あきらめずに、挑戦し続けること。  
(障害者でも)

どんな障害があっても、1%の可能性があれば、どんなことにでも挑戦できるということ。

障がいがあっても大学にいけるということ

障がい者でも、いろいろなことを、努力をすることを、すれば良いという所。

小さいころから、しょうがいに負けず、がんばっていたこと

いろんなことにチャレンジをしているところです。

パラリンピックの時にまけてしまったときのお話

加とうさんの経験のすごさ

1%の可能生(可能性)

まわりの人から反対されても、あきらめなければ  
(成功する)という話

1%の可能性でもチャレンジすることが大切だということ

大学にみんなに反対されたのに行って合格したという話を聞いて、すごいと思いました。

どんなに周りに無理だといわれてもあきらめずにやりぬいたお話

加藤さんは、障がいがあっても色々なことにチャレンジをしているということから私も色々なことにチャレンジをしようと思いました。

1%の可能性があればあきらめないという話

障がいがある人でもスポーツで、かがやけること。

10年以上も一人で暮らしていること

大学に行くためにあきらめずに思いつづけていたところと、挑戦の話です。

大学生になりたいという夢をかなえていて色々なことにチャレンジしていたこと

1%でも可能性があればちよせんすること。

パラリンピックのお話  
泣いているときの写真を見ながら話を聞くと想像できた(悔しさ)

どんなことでもあきらめずにやれ**は**(ば), 必ず成功ということ

1%の可能せいがあるかぎり, あきらめないこと

1パーセントのかくりつがあればどんな障害ものりこえられる

1%の可能性があるかぎりは, あきらめないという話が心にひびきました。

1%でも可能性があればならあきらめずにやるという話

1%でも可能せいがあればちよせんすること

大学に行く時にみんなに反対されてもあきらめなかったことです。

大学に行きたいと, みんなに言ってはん対されても, あきらめずに勉強したという話

1%可能性があればちよせんすること

家族や友達などの周りの人に「大学なんて無理」といわれても, 自分の意見を変えずに, あきらめずにがんばったことです。

1%の可能性を信じ, 笑顔でがんばるという話がすごくいい話だなと思った。

1%の**可能生**(可能性)があるのなら1%を信じる

相手の気持ちを理かいてきた

1%でも可能性があればなら…というお話しです。

1%の可能性があれば, それを信じて, 挑戦すること, という言葉です。なので私も, 可能性を信じ, 色々と挑戦をしたいです。

1%の可能性があればというのが心に残った。

1%の可能性があればならどんなことにもチャレンジしているというお話

1%でもあきらめないことの大切さです。

あきらめずにやる事が大切

障がいがあってもあきらめないというお話です

1%の確りつがある限りチャレンジし続けるという話

あきらめない心は大切です

1%を大切にすゝあきらめない心がひびきました。

1%の可能性

何か、かなえたいことは、紙にかくとよいこと

挑戦するということ。

1%の可能性があるかぎりどんなことでもちようせんをすることが心にひびきました。

しょうがある人でもやればできるということば。

1%の可能性を信じて挑戦すること

親や友人に無理といわれても大学に行くことをあきらめなかったこと。

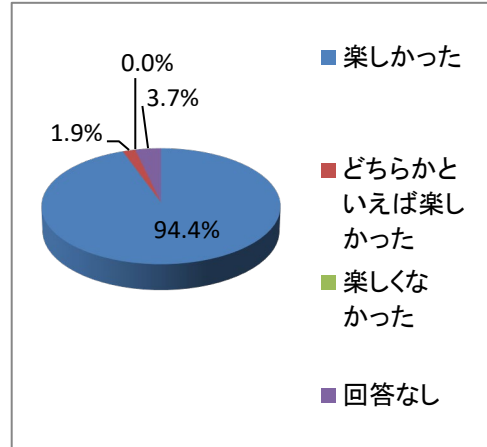
1%のかくりつがあればやればできる

## ポッチャ体験教室アンケート結果(児童用)

[回答者数:54名]

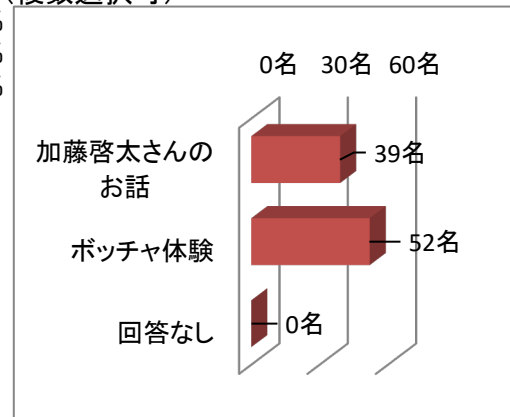
### 1. ポッチャ体験教室は楽しかったですか？

楽しかった	51名	94.4%
どちらかといえば楽しかった	1名	1.9%
楽しくなかった	0名	0.0%
回答なし	2名	3.7%



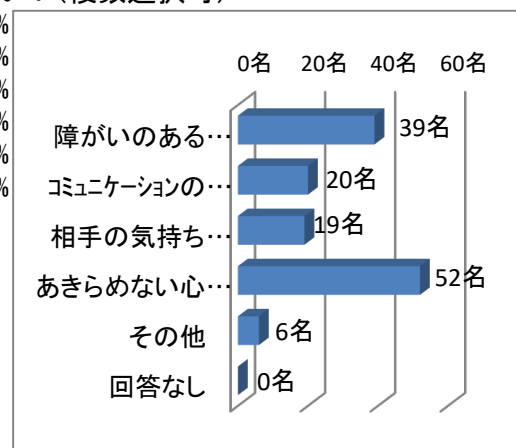
### 2. ポッチャ体験教室で、楽しかったのはどれですか？(複数選択可)

加藤啓太さんのお話	39名	72.2%
ポッチャ体験	52名	96.3%
回答なし	0名	0.0%



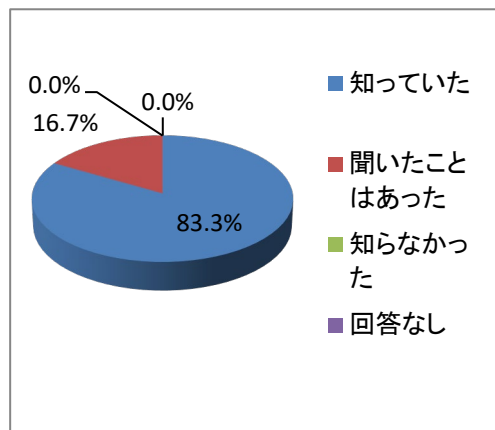
### 3. ポッチャ体験教室ではどのようなことを学びましたか？(複数選択可)

障がいのある人への理解	39名	72.2%
コミュニケーションの大切さ	20名	37.0%
相手の気持ちを考える	19名	35.2%
あきらめない心の大切さ	52名	96.3%
その他	6名	11.1%
回答なし	0名	0.0%



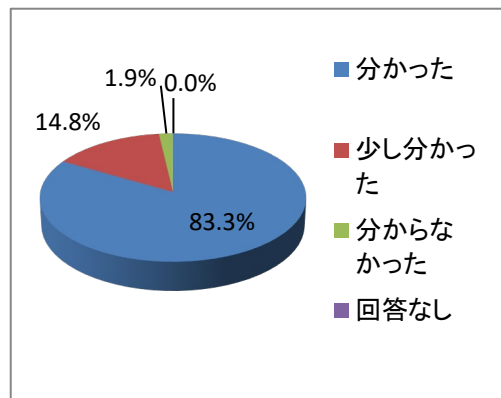
5. 今までに、「人権」という言葉を知っていましたか？

知っていた	45名	83.3%
聞いたことはあった	9名	16.7%
知らなかった	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



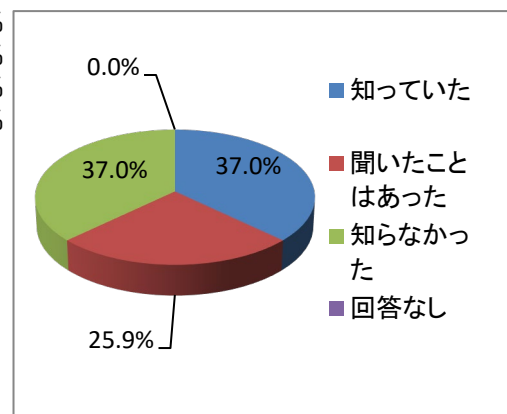
6. 「人権」とはどのようなことか分かりましたか？

分かった	45名	83.3%
少し分かった	8名	14.8%
分からなかった	1名	1.9%
回答なし	0名	0.0%



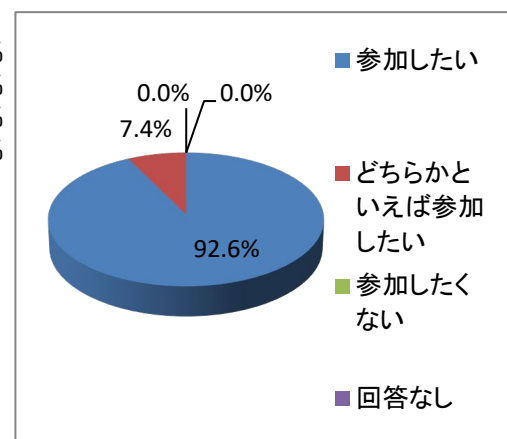
7. 「人権擁護委員」を知っていましたか？

知っていた	20名	37.0%
聞いたことはあった	14名	25.9%
知らなかった	20名	37.0%
回答なし	0名	0.0%



8. また、ポッチャ体験教室に参加したいですか？

参加したい	50名	92.6%
どちらかといえば参加したい	4名	7.4%
参加したくない	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%





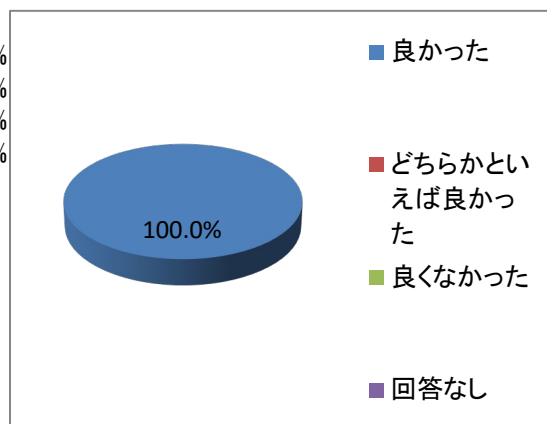
## ボッチャ体験教室アンケート結果(教員用)

[回答者数: 2名]

### 1. ボッチャ体験教室の内容は、いかがでしたか。

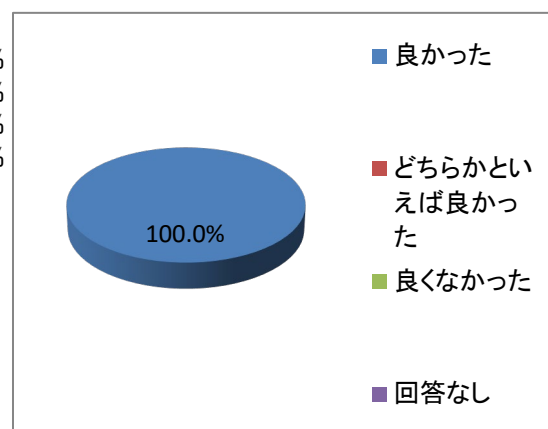
#### 【加藤啓太氏の講話】

良かった	2名	100.0%
どちらかといえば良かった	0名	0.0%
良くなかった	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



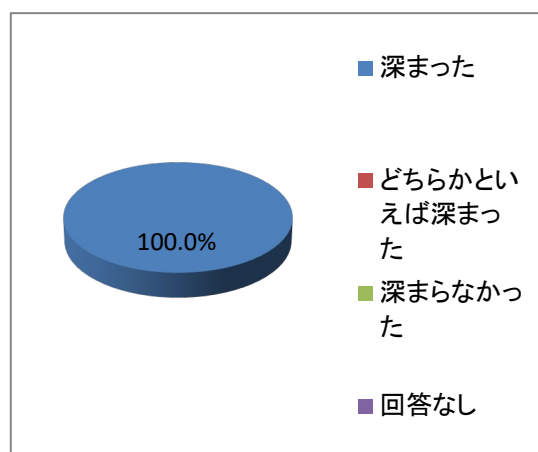
#### 【ボッチャ体験】

良かった	2名	100.0%
どちらかといえば良かった	0名	0.0%
良くなかった	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



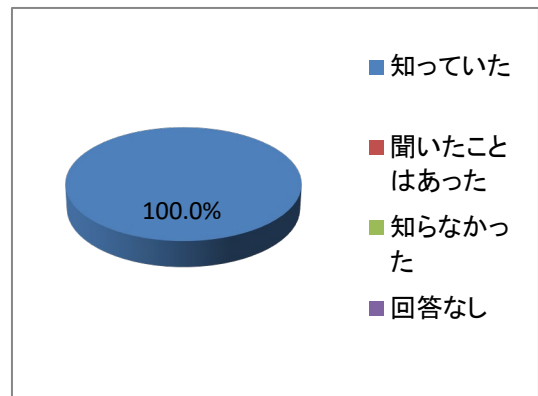
### 2. 今回のボッチャ体験教室を通じて、参加した児童が、障がいのある人への理解を深めたと思いますか。

深まった	2名	100.0%
どちらかといえば深まった	0名	0.0%
深まらなかった	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



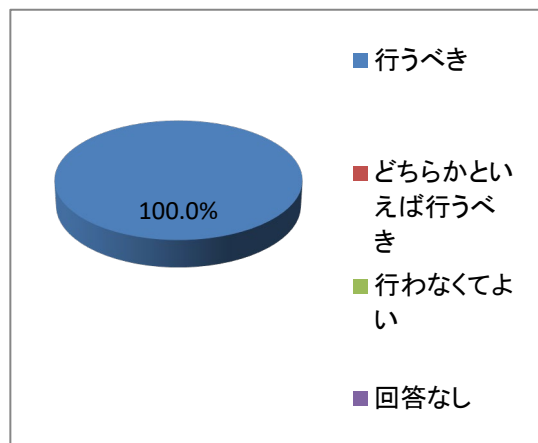
3. 今までに、人権擁護委員の存在を知っていましたか。

知っていた	2名	100.0%
聞いたことはあった	0名	0.0%
知らなかった	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



4. 今後も、ボッチャ体験教室のような人権啓発活動を行うべきだと思いますか。

行うべき	2名	100.0%
どちらかといえば行うべき	0名	0.0%
行わなくてよい	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



5. 今回のボッチャ体験教室についての感想や改善点、今後の人権啓発活動についてなど、ご意見をお聞かせください。

・大変貴重なお話を聞き、体験をさせていただき、ありがとうございました。子ども達は、真剣に加藤さんの言葉を受け止っていたようです。また、ボッチャというスポーツを知り、その魅力にもふれることができました。

“人権”について、学び、これからの子どもたちの財産となる時間をいただき、ありがとうございました。心から、感謝しております。

・とても貴重な経験をさせていただきまして、ありがとうございました。加藤さんの話の中から子どもたちは加藤さんの人柄や生き方、感じ方をよく感じとり、自分ごととして“人権”に向き合ったのではないかなと思います。また体験の方もたっぷりさせてもらいボッチャの楽しさや奥深さ、そして何より加藤さんのすごさを身をもって体験できたと思います。本当にありがとうございました。